



先進医学マネジメント山崎代表取締役(左), 中村学長(中央), 北國銀行安宅頭取(右)

**3月**  
**■交流協定**  
 中国・北京語言大学と大学間交流協定を締結

**4月**  
 理工学域が中国・浙江大學理学部と部局間交流協定を締結

**■その他の連携・協定**  
**3月**  
 「金沢先進医学センター整備事業実施計画書」を承認  
 附属病院敷地内に建設する「金沢先進医学センター」整備事業について、事業計画の提案者である株式会社先進医学マネジメントと運営管理アドバイザーである株式会社北國銀行との間で確認書を取り交わしました。

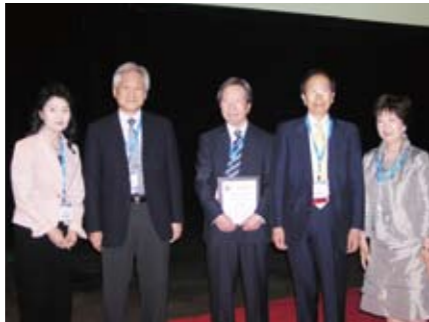
**4月**  
**■受賞**  
 医薬保健研究域・松井修教授が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞  
 「肝細胞癌早期診断法と画像画像下治療法の研究」の功績が認められたものです。今後、肝臓の早期発見と治療成績向上に寄与することが期待されます。



石川県と国立大学法人金沢大学 包括連携！ 特別講座の設置に

**4月**  
**■交流協定**  
 石川県と包括連携協定および寄附講座の設置に関する協定を締結  
 県との緊密な連携協力により、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目的としています。また、包括協定の一環として、将来の地域医療を担う医師の養成と医療提供体制の充実をめざす寄附講座を設置する協定を締結しました。

**3月**  
**■研究・教育実績**  
 電子スピニングが起立する新しい量子効果を観測  
 理工研究域の小田電樹准教授らを中心とした研究チームは、半導体表面に寝ていると考えられていた電子スピニングが、突如表面に屹立することを世界で初めて観測しました。



馬淵特任教授(中央)

**6月**  
**■研究・教育実績**  
 大学院医学系研究科・馬淵宏特任教授が第15回国際動脈硬化学会で学会特別賞を受賞  
 「スタチンの臨床応用とコレステロール転送蛋白(CETP)欠損症の発見」の功績が認められました。

平成21年度科学研究費補助金採択件数ランキング(新規採択)

順位	機関名	採択件数
1	東京大学	1,093
2	京都大学	855
3	東北大学	754
4	大阪大学	747
5	九州大学	601
6	北海道大学	562
7	名古屋大学	444
8	筑波大学	395
9	広島大学	338
10	慶應義塾大学	318
11	神戸大学	282
12	東京工業大学	276
13	岡山大学	245
14	千葉大学	237
15	独立行政法人理化学研究所	235
15	早稲田大学	235
17	金沢大学	217
18	新潟大学	209
19	長崎大学	206
20	徳島大学	193

注) 研究代表者の所属する大学等により整理(文部科学省研究振興局学術研究助成課)



カザン大学 ミヤクジウム・サラホフ学長(左)と鈴木特任教授(右)

**4月**  
 平成21年春の叙勲で大学の名誉教授ら4名が受賞  
 瑞宝中綬章(教育研究功勞)  
 宮崎元一 名誉教授  
 小堀爲雄 名誉教授  
 田邊宗一 名誉教授  
 瑞宝単光章(看護業務功勞)  
 広瀬育子 元副看護部長

**6月**  
 理工研究域・鈴木治彦特任教授がロシア・カザン大学名誉博士号を授与  
 教育研究の充実と国際協力発展への寄与が評価されました。

**■科学研究費補助金**  
 平成21年度科学研究費補助金新規採択件数ランキング17位  
 日本の学術振興のために優れた研究を支援することを目的に設けられた科学研究費補助金。平成21年度は、金沢大学から新規217件(交付金額7億1466万円)、新規および継続を合わせ547件(交付金額15億9128万円)が採択されました。

**■公務員試験**  
 平成21年度国家公務員採用I種試験合格者10名  
**■科学研究費補助金**  
 平成21年度科学研究費補助金新規採択件数ランキング17位  
 日本の学術振興のために優れた研究を支援することを目的に設けられた科学研究費補助金。平成21年度は、金沢大学から新規217件(交付金額7億1466万円)、新規および継続を合わせ547件(交付金額15億9128万円)が採択されました。

**科学雑誌Newtonに記事掲載**  
 理工研究域の徳田規夫助教授らの研究チームは世界最小0.2ナノメートルのダイヤモンド製、物差しを作成。2009年6月26日発売のNewtonに紹介されました。



石川四高記念文化交流館



昭和初期、四高での講義風景

**輝かしい歴史と「超然」の精神**  
**四高同窓会**  
 本学の前身第四高等学校の卒業生が集う四高同窓会。閉校から約60年を経てもなお、その存在は本学と金沢に深く根付いています。  
 第四高等学校は、1887年(明治20年)に開学した旧制高校です。当時、日本に5つしかない高等教育機関として、全国から優秀な人材を集め、金沢が学都として大きく発展する原動力となりました。また、市民の寄附によって誘致された学校でもあり、地域に愛されていました。  
 弊衣破帽、高下駄を履いて町を練り歩くパンカラな学生たち。地域は彼らを「やんちゃな息子」として可愛がり、学生もそれに応え、各界のリリーダとなるべく学業に励みました。「寮は夜の10時に消灯になり、後は、蠟燭」といって蠟燭の明かりで勉強しました。  
 当時を語るには四高同窓会事務局長の喜田惣一郎さん。試験も厳しく100点満点中50点以下は「大注」、50〜60点は「小注」となり、大注が一つでもあった学生は即落第。小注も2〜3積み重なる落第。さらに2年連続の落第は退学と決まっていた。  
 みな必死で勉強しましたが、最短3年間のところ、4年や5年をかけて卒業する学生が多くなりました。そのせいか、「大注」をもらっても落ち込んだり  
 はせず、学生時代の「勲章」だと誇る声も聞かれたそうです。世論に流されたい。腰を据え、自分の信念を貫く。その「超然」の精神を胸に、今もなお2000人前後の同窓生が親交を深め合っています。全国的な活動は2006年の開学120周年祭全国大会を持って終了しましたが、今も各地で懇親会や寮歌祭など同窓生による催しが行われています。  
 80歳を超える同窓生も、いざ会が始まると背筋がしゃんと伸び、寮歌を声高らかに歌い上げます。それは、金沢で過ごした四高時代が、かけがえのない時間であった証明なのです。  
 2008年、金沢市の中心部に石川四高記念文化交流館がオープンし、四高の名と学び舎が新しい歴史を刻み始めました。  
 喜田さんは言います。「名前と建物は残りましたが、そして、四高の精神も、金沢大学に引き継がれています」。時代は流れ、世代は変わりました。しかし、四高同窓会では、ひとたび寮歌を口ずさめば、あの輝かしい時代に戻ることができるのです。

喜田惣一郎 事務局長  
 1948年に第四高等学校に入学。翌年、新生金沢大学の設置に伴い理学部に入学。四高生であると同時に本学の第一期生。



喜田惣一郎 事務局長  
 1948年に第四高等学校に入学。翌年、新生金沢大学の設置に伴い理学部に入学。四高生であると同時に本学の第一期生。

Activity report

活動報告 2009 04 ~ 07

4/9 四高桜開花  
 角間キャンパスで四高桜が開花

\*四高桜  
 四高漕艇部遭難を悼んで琵琶湖湖畔に植えられた桜。2009年3月に「四高桜を守る会」により、角間キャンパスにその子孫が植樹された。

5/9 北陸銀行卒業生の会  
 金沢工業会評議員会  
 5/16 薬学同窓会評議員会  
 6/3 北の都会大会09  
 6/13 金沢大学学歌制定50周年記念大会  
 6/6 薬学同窓会総会  
 6/13 法経文同窓会名古屋支部総会  
 7/3 金沢工業会富山支部総会  
 7/4 十全同窓会総会

○活動スケジュール  
 8/22 法経文同窓会全国総会  
 9/6 法経34会卒業後50年記念大会  
 9/12 北國銀行同窓会「北國都会」  
 9/26 北の都会総会 関東・東京地区2009合同懇親会

○第3回ホームカミングデー  
 10月31日(土)開催決定!

同窓会の人的ネットワークを活用し、有意義な人生を

[金沢大学同窓会連絡協議会参加の同窓会]

■法経文同窓会 TEL(076)264-1667  
 ■教育学部同窓会 TEL(076)264-5081 (学友支援室気付)  
 ■理学部同窓会連絡会 TEL(080)1620-8154 (財)豊田理化学研究所気付  
 ■医学部十全同窓会 TEL(076)265-2132  
 ■医学部保健学科つるま同窓会 TEL(076)265-2504  
 ■薬学同窓会 TEL(076)260-6366  
 ■金沢工業会 TEL(076)264-0482  
 ■四高同窓会 TEL(076)262-5464 (石川四高記念文化交流館内)

金沢大学は、卒業生を大学の重要な構成員と位置付け、連絡協議会に未参加の前身校同窓会、入学・卒業同期会、学科・研究室同窓会、学寮やサークルOB・OG会等の参加を得て、より強固な全学同窓会組織(校友会)の確立をめざしています。  
 新たな同窓会結成などの情報がありましたら、学友支援室へご一報願います。

〔事務局〕金沢大学学友支援室 TEL:076-264-5081 FAX:076-234-4021  
 〒920-1192 石川県金沢市角間町 E-mail:gakuyuu@ad.kanazawa-u.ac.jp

●卒業生向けホームページ  
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/internal/graduate/index.html>